# 出雲市全体 業種別景況 (平成22年4月~6月期)

## ≪全 業 種≫

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

				I 今其		Ⅱ 来期の見通し						
	前期(平成22		用) と比べた今 期) の状況	·期(平成22年	前年同期(平		6月期) と比べ 月期) の状況	に今期(平成	今期(平成22年4月~6月期)と比べた来期(平成23年 4月~6月期)の見通し			
	1	_	$\downarrow$	D•I	$\uparrow$	_	$\downarrow$	D•I	1		$\downarrow$	D•I
1 売上 (完成工事・出荷) 額	22.4	26. 5	51. 0	△ 28.6	15. 0	25. 9	59. 2	△ 44.2	16. 4	39. 7	43.8	△ 27.4
2 採 算 ( 経 常 利 益 )	13.0	46.6	40. 4	△ 27.4	10.3	39. 0	50.7	△ 40.4	8. 2	49. 3	42.5	△ 34.2
3 資 金 繰	4.3	68.8	27. 0	△ 22.7	4. 2	66. 2	29. 6	△ 25.4	3. 6	67. 6	28.8	△ 25.2
4 従業員(含 臨時・パート)	9.3	78.6	12. 1	△ 2.9	13. 6	65. 0	21. 4	△ 7.9	2. 9	85. 6	11.5	△ 8.6
5 商品(製品)在原	4.0	77.4	18. 5	△ 14.5	11. 2	69. 6	19. 2	△ 8.0	4.8	75. 8	19. 4	△ 14.5
6 業 況 ( 自 社 )	13. 2	44. 4	42. 4	△ 29.2	9.0	41. 7	49.3	△ 40.3	7. 6	54. 2	38. 2	△ 30.6

注) ↑ 増加・上昇・好転 ― 不変 ↓ 減少・低下・悪化

#### 2、新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	18. 2	0.0	7. 1	39. 3	21. 4	17. 9	14. 3	0.0	81.8
2 来 期	26. 9	11.6	11.6	30. 2	16. 3	14. 0	9. 3	7. 0	73. 1

#### 3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	71.4	8.6	3.8	9 金 利 負 担 の 増 加	0.7	1.6	4.8
2 新規参入業者の増加	0.0	10. 9	7. 7	10 代金回収の悪化	0.7	2. 3	7.7
3 単価の低下・上昇 難	10.0	36. 7	14. 4	11 事業資金の借入難	0.7	2. 3	2.9
4 材料(原材料)等の入手業	0.0	0.0	1.0	12 従業員の確保難	1.4	2. 3	4.8
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	3.6	10.9	6. 7	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	4. 3	6. 3	16. 3
6 人 件 費 の 増 カ	0.7	5. 5	6. 7	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	5. 0	7.8	13. 5
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	2. 3	4.8	15 そ の 他	1. 4	1.6	3.8
8 商品(製品)在庫の過乗	0.0	0.8	1. 0	"	•		-

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

# ≪建 設 業≫

#### 1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

					I 今其	朝の状況				Ⅱ 来期の見通し				
		前期(平成22		用) と比べた今 期) の状況	·期(平成22年	前年同期(平		6月期) と比べ 月期) の状況	た今期(平成	今期(平成22年4月~6月期)と比べた来期(平成23年 4月~6月期)の見通し				
		1	_	$\downarrow$	D•I	$\uparrow$	_	$\downarrow$	D•I	$\uparrow$	_	$\downarrow$	D•I	
1	売上(完成工事・出荷)額	4.8	9. 5	85. 7	△ 81.0	4.8	23. 8	71. 4	△ 66.7	4.8	42. 9	52.4	△ 47.6	
2	採 算 ( 経 常 利 益 )	4.8	38. 1	57. 1	△ 52.4	0.0	52. 4	47. 6	△ 47.6	4.8	47. 6	47.6	△ 42.9	
3	資 金 繰 り	4.8	66. 7	28.6	△ 23.8	0.0	71. 4	28.6	△ 28.6	0.0	71. 4	28.6	△ 28.6	
4	従業員(含 臨時・パート)	4.8	57. 1	38. 1	△ 33.3	9. 5	42. 9	47. 6	△ 38.1	4.8	76. 2	19. 0	△ 14.3	
5	商品(製品)在庫	0.0	87.5	12. 5	△ 12.5	0.0	75. 0	25. 0	△ 25.0	0.0	81. 3	18.8	△ 18.8	
6	業 況 ( 自 社 )	9. 5	33. 3	57. 1	△ 47.6	0.0	52. 4	47.6	△ 47.6	4.8	47. 6	47.6	△ 42.9	

↑ 増加・上昇・好転 ― 不変 ↓ 減少・低下・悪化

#### 2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	実施・計画 していない
1 今 期		0.0	0.0	50. 0	0.0	0.0	50. 0	0.0	90. 5
2 来 期	22. 7	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77. 3

#### 3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	90. 5	0.0	0.0	9 金 利 負 担 の 増 加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	10. 5	7. 7	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	23. 1
3 単 価 の 低 下 ・ 上 昇 難	4.8	68. 4	23. 1	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	7. 7
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難	0.0	0.0	0.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	4.8	5. 3	7. 7	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	0.0	0.0
6 人 件 費 の 増 加	0.0	5. 3	15. 4	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	5. 3	15. 4
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	0.0	0.0	15 そ の 他	0.0	5. 3	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注)各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

- ・ 工事受注の大幅減少している。
- ・ 新規参入者の増加による競争激化している。

- ・ 公共工事が減少している。・ 単価の下落による経営圧迫がある。

# ≪製 造 業≫

#### 1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

					I 今其	朝の状況				Ⅱ 来期の見通し			
		前期(平成22	期(平成22年1月〜3月期)と比べた今期(平成22年 4月〜6月期)の状況					6月期) と比べ 月期) の状況	ドト今期(平成	今期(平成22年4月~6月期)と比べた来期(平成23年 4月~6月期)の見通し			
		1		$\downarrow$	D•I	$\uparrow$	_	$\downarrow$	D•I	$\uparrow$	_	$\downarrow$	D•I
1	売上(完成工事・出荷)額	29. 0	25.8	45. 2	△ 16.1	33. 3	16. 7	50.0	△ 16.7	30.0	46. 7	23. 3	6. 7
2	採 算 ( 経 常 利 益 )	16. 1	41.9	41. 9	△ 25.8	23. 3	36. 7	40.0	△ 16.7	20.0	53. 3	26. 7	△ 6.7
3	資 金 繰 り	6. 7	66.7	26. 7	△ 20.0	13.8	62. 1	24. 1	△ 10.3	6. 9	69. 0	24. 1	△ 17.2
4	従業員(含 臨時・パート)	22.6	74. 2	3. 2	19. 4	26. 7	56. 7	16. 7	10.0	0.0	86. 7	13. 3	△ 13.3
5	商品(製品)在庫	11. 1	77.8	11. 1	0.0	19. 2	65. 4	15. 4	3.8	3.8	76. 9	19. 2	△ 15.4
6	業 況 ( 自 社 )	16. 7	46.7	36. 7	△ 20.0	17. 2	48. 3	34. 5	△ 17.2	10.3	62. 1	27.6	△ 17.2

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

#### 2、新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	24. 2	0.0	0.0	62. 5	12. 5	12.5	12. 5	0.0	75. 8
2 来 期	28. 1	0.0	11.1	66. 7	11. 1	11.1	0.0	0.0	71.9

## 3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点 1位 2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	57. 1	18. 5	4.8	9 金利負担の増加 0.0 0.0	14. 3
2 新規参入業者の増加	0.0	0.0	4.8	10 代金回収の悪化 0.0 3.7	9. 5
3 単価の低下・上昇 難	25. 0	37. 0	14. 3	11 事業資金の借入難 0.0 3.7	0.0
4 材料(原材料)等の入手業	0.0	0.0	4.8	12 従業員の確保難 0.0 3.7	4.8
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	7. 1	14. 8	19. 0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化 10.7 3.7	19.0
6 人 件 費 の 増 カ	0.0	11. 1	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化 0.0 3.7	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	0.0	0.0	15 そ の 他 0.0 0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過乗	0.0	0. 0	4.8	•	-

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

- ・ 県産材の需要が拡大化している。
- ・ 当面の支出を抑える傾向が伺える。
- ・ 開発商品 (排水リサイクル装置) は、設備投資控えでいまひとつである。

- ・ 1件あたりの予算が低下傾向にある。
- ・配電盤製造の受注量は多いが不採算である。

# ≪卸 売 業≫

#### 1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

, -	****												
					I 今其	朝の状況				Ⅱ 来期の見通し			
		前期(平成22		朋) と比べた今 期) の状況	·期(平成22年	前年同期(平		6月期) と比べ 月期) の状況	に今期(平成	今期(平成22年4月~6月期)と比べた来期(平成23年 4月~6月期)の見通し			
		1	_	$\downarrow$	D•I	$\uparrow$		$\downarrow$	D•I	$\uparrow$	_	$\downarrow$	D•I
1	売上(完成工事・出荷)額	15. 4	23. 1	61. 5	△ 46.2	7. 7	7. 7	84. 6	△ 76.9	30.8	30.8	38. 5	△ 7.7
2	採算(経常利益)	7. 7	46. 2	46. 2	△ 38.5	15. 4	23. 1	61. 5	△ 46.2	15. 4	46. 2	38. 5	△ 23.1
3	資 金 繰 り	0.0	69. 2	30.8	△ 30.8	0.0	69. 2	30.8	△ 30.8	8. 3	75. 0	16. 7	△ 8.3
4	従業員(含 臨時・パート)	7. 7	76. 9	15. 4	△ 7.7	0.0	69. 2	30.8	△ 30.8	7. 7	69. 2	23. 1	△ 15.4
5	商品(製品)在庫	7. 7	53.8	38. 5	△ 30.8	15. 4	30.8	53.8	△ 38.5	7. 7	46. 2	46. 2	△ 38.5
6	業 況 (自社)	15. 4	38. 5	46. 2	△ 30.8	15. 4	23. 1	61. 5	△ 46.2	15. 4	61. 5	23. 1	△ 7.7

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

## 2、新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	14. 3	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	85. 7
2 来 期	26. 7	25. 0	25.0	25.0	25. 0	0.0	0.0	0.0	73. 3

## 3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	84. 6	9. 1	0.0	9 金利負担の増加	0.0	0.0	14. 3
2 新規参入業者の増加	0.0	9. 1	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	9. 1	14. 3
3 単 価 の 低 下 ・ 上 昇 難	7. 7	27. 3	14. 3	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難	0.0	0.0	14. 3
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	0.0	27. 3	0.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	9. 1	28.6
6 人 件 費 の 増 加	0.0	0.0	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	9. 1	14. 3
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	0.0	0.0	15 そ の 他	7. 7	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

## 4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

・ 観光客数が減少している。

## ≪小 売 業≫

## 1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

					I 今其	明の状況				Ⅱ 来期の見通し			
		前期(平成22年1月~3月期)と比べた今期(平成22年 4月~6月期)の状況				前年同期(平		6月期) と比べ 月期) の状況		今期(平成22年4月~6月期)と比べた来期(平成23年 4月~6月期)の見通し			
		1	_	$\downarrow$	D•I	1		$\downarrow$	D•I	1	_	$\downarrow$	D•I
1	売上(完成工事・出荷)額	28. 2	25. 6	46. 2	△ 17.9	15. 0	27. 5	57. 5	△ 42.5	12.8	30.8	56. 4	△ 43.6
2	採 算 ( 経 常 利 益 )	13. 2	55. 3	31. 6	△ 18.4	12.8	38. 5	48. 7	△ 35.9	2. 6	48. 7	48. 7	△ 46.2
3	資 金 繰 り	2. 6	73. 7	23. 7	△ 21.1	2. 5	67. 5	30.0	△ 27.5	2. 6	60. 5	36.8	△ 34.2
4	従業員(含 臨時・パート)	2.8	91.7	5. 6	△ 2.8	10.8	75. 7	13. 5	△ 2.7	2.8	88. 9	8.3	△ 5.6
5	商品(製品)在庫	0.0	73. 7	26. 3	△ 26.3	12. 5	72. 5	15. 0	△ 2.5	7. 7	74. 4	17. 9	△ 10.3
6	業 況 ( 自 社 )	7. 7	56. 4	35. 9	△ 28.2	10.3	43. 6	46. 2	△ 35.9	5. 1	56. 4	38. 5	△ 33.3

注) ↑ 増加・上昇・好転 ― 不変 ↓ 減少・低下・悪化

#### 2、新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	19. 0	0.0	12. 5	25. 0	37. 5	0.0	25. 0	0.0	81.0
2 来 期	23. 3	0.0	0.0	20.0	30.0	10.0	40.0	0.0	76. 7

## 3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	65.8	11.4	3. 2	9 金利負担の増加	2. 6	2. 9	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	17. 1	9.7	10 代金回収の悪化	2. 6	0.0	3. 2
3 単 価 の 低 下 ・ 上 昇 難	7. 9	25. 7	9.7	11 事業資金の借入難	2. 6	5. 7	3. 2
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難	0.0	2. 9	0.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	2.6	5. 7	6.5	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	5. 3	8.6	16. 1
6 人 件 費 の 増 加	0.0	5. 7	6.5	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	10. 5	8. 6	32. 3
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	2.9	6. 5	15 そ の 他	0.0	0.0	3. 2
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	2. 9	0.0	·			

注)各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

- 婦人服、化粧品、宝飾品が好調である。
- ・牛乳類不調、小型ビン(ヨーグルト、グルコサミン)は好調である。・デフレの為、学生服等でさえ買い控えの傾向がある。
- ・ 消費者の低価格志向が強くなっている。
- ・若い農業従事者の減少により軽トラックの需要が減少している。・エコポイントによる需要は一段落したようである
- ・ 補助金制度に振り回されている。
- ・4~5月が低温のため、すいかなどの売れ行きが不調である。 ・オール電化は灯油の高騰と補助金効果で好調である。

## ≪サービス業≫

#### 1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

					I 今其	朝の状況				Ⅱ 来期の見通し			
		前期(平成22年1月~3月期)と比べた今期(平成22年 4月~6月期)の状況				前年同期(平		6月期)と比べ 月期)の状況	ドク期(平成	今期(平成22年4月~6月期)と比べた来期(平成23年 4月~6月期)の見通し			
		1	_	$\downarrow$	D•I	1	1	$\downarrow$	D•I	1	_	$\downarrow$	D•I
1	売上(完成工事・出荷)額	23. 3	37. 2	39. 5	△ 16.3	9. 3	37. 2	53. 5	△ 44.2	11.6	44. 2	44. 2	△ 32.6
2	採 算 ( 経 常 利 益 )	16. 3	46. 5	37. 2	△ 20.9	2. 3	39. 5	58. 1	△ 55.8	4. 7	48.8	46. 5	△ 41.9
3	資 金 繰 り	5. 1	66. 7	28. 2	△ 23.1	2.6	64. 1	33. 3	△ 30.8	2.6	69. 2	28. 2	△ 25.6
4	従業員(含 臨時・パート)	7.7	82. 1	10.3	△ 2.6	12.8	71.8	15. 4	△ 2.6	2.6	92. 3	5. 1	△ 2.6
5	商品(製品)在庫	3.3	86. 7	10.0	△ 6.7	6. 7	83. 3	10.0	△ 3.3	3. 3	86. 7	10.0	△ 6.7
6	業 況 ( 自 社 )	17. 1	39.0	43.9	△ 26.8	4.8	35. 7	59. 5	△ 54.8	7. 1	47.6	45. 2	△ 38.1

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

#### 2、新規設備投資

(%)

	実施・計画								実施・計画
	した	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	0A機器	その他	していない
1 今 期	18. 2	0.0	12. 5	37. 5	12. 5	37.5	0.0	0.0	81.8
2 来 期	31. 3	13. 3	6. 7	20.0	13. 3	26. 7	0.0	20.0	68.8

#### 3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	72.5	2.8	6.3	9 金利負担の増加	0.0	2.8	3. 1
2 新規参入業者の増加	0.0	13. 9	9. 4	10 代金回収の悪化	0.0	2.8	3. 1
3 単価の低下・上昇 難	5. 0	33. 3	15. 6	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	3. 1
4 材料(原材料)等の入手業	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難	5. 0	2.8	9. 4
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	2.5	11. 1	0.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	2. 5	8. 3	18.8
6 人 件 費 の 増 カ	2. 5	2.8	9. 4	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	7. 5	11. 1	3. 1
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	5. 6	9. 4	15 そ の 他	2. 5	2.8	9. 4
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注)各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

- ・安売り店増加による競争激化で業界の劣化が進む。
- ・映画RAILWAYSの上映による影響で好調である。
- ・団体客単価を旅行会社が下げることによる収益の減少がある。

- ・ 婚礼関連が不調である。
- デフレがとまらない。
- ・ 宿泊売上が比較的好調である。
- ・環境関係の規制が厳しくなった。
- ・消費税の増税の影響が心配される。
- ・高齢化・人口減少による不調がある。